



令和6（2024）年度 第15期とちぎの教育未来塾

第4日〔令和7（2025）年1月18日（土）〕

第15期生 86名



講話

◆「教師を語ろう①」 総合教育センター研修部副主幹 永田 智



受講後の声

【現職】

◆「私は、こんな教師になりたい！」を通して、教員採用時から目指す姿が変化したことが分かりました。採用時は、安心感のある教師を目指していました。人間性も学習面も信頼でき、子どもにとって頼りになる存在であろうとしていました。初任者としての10か月を通して、理想と自分との差を痛感して落ち込むことが何度もありました。目標に向かうための強い気持ちを持ちたいと思い、「成長し続ける教員」を志すことにしました。

【学生等】

- ◆自分がどんな教師になりたいのかを初心に戻って考えることができる良い機会となりました。また、教師のやりがいについて、現職の先生や大学生の考えを聞くことで、自分では気づけなかった教師のよさを知ることができ、さらに教師になりたいという思いが高まりました。
- ◆改めて教師になろうと思ったきっかけや教師像について言葉にすることができ、良かったです。また、受講生の様々な考え方や教師のあり方を知ることができました。

研究協議

◆「教師を語ろう②」 総合教育センター職員



受講後の声

【現職】

◆キャリアや校種の違う先生方や学生の皆さんと、教育という共通の話題を正面から話すことができました。教育に携わる上で迷いが生じたときは、周りの同僚や生徒とたくさん話すことで見えることがたくさんあると思いました。

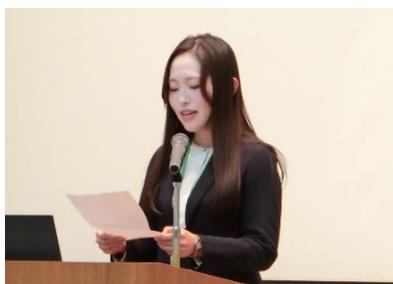
【学生等】

- ◆学校現場の実際の声、学生の意見など、経験を交えた話をたくさん聞くことができました。教員になることを目指している自分にとっては、大きな支えとなる情報を多く得ることができて嬉しく思います。大学の友人と共有したいです。
- ◆それぞれの視点で様々な考えを聞くことができ、視野が広がりました。これからの進路において不安な点も多かったのですが、先輩方の乗り越え方などを聞いて、自分もきっと乗り越えられると自信が持てるようになりました。

閉講式

「語り合い 学び合い 高め合う」をキャッチフレーズとした、第15期「とちぎの教育未来塾」が、閉講式をもって終了しました。今年度も現職の教員と学生との交流を通して、学び多い充実した4日間になりました。

受講者代表あいさつ



閉講あいさつ

